

旭川市報道依頼

各報道機関 様

KJ00203282

2024年1月9日

発信課	社会教育部文化振興課
担当者	野刈 真愉子
連絡先	電話 内線6329
	F A X
	E-mail bunkashinko@city.asahikawa.hokkaido.jp

分類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日程	令和6年1月13日 10時30分 ~ 令和6年3月21日 18時30分
発表項目 (行事名)	「アアルトとフィンランドデザインー織田コレクションからー」展
概要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	<p>東海大学名誉教授であり椅子研究家の織田憲嗣氏が長年にわたり収集・研究してきた、20世紀の優れたデザインの家具と日用品。世界的に高く評価されている「織田コレクション」を、毎年2回、中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館ステーションギャラリーで展示するようになり、今年で6年目を迎えます。今回の展示では織田コレクションの中心を占める北欧家具のうち、フィンランドの巨匠アルヴァ・アアルトの作品に焦点を当て、シンプルで洗練されたフィンランドデザインの家具と日用品を紹介します。木のぬくもりと丸みを帯びたフォルムにより機能的ながら柔らかな印象をもたらすアアルトの作品は、世界中のデザイナーに大きな影響を与えました。旭川もフィンランドと同じく寒冷的な気候と豊富な自然に恵まれた木製家具のまちです。旭川家具の中にアアルトの影響を探してみても楽しいかもしれません。</p> <p>日時 1月13日(土)～3月21日(木) 10時30分～18時30分(入館は18時15分まで)</p> <p>場所 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館ステーションギャラリー (宮下通8丁目3番1号 JR旭川駅東口)</p> <p>その他 無料。月曜休館(月曜日が祝日の場合は翌日)</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道(取材)に当たってのお願い	展示品に触れたり腰掛けたりはできません。
備考	

入場無料
free
admission

ALVAR AALTO

and Finland Design

ODA COLLECTION



アアルトとフィンランドデザイン
織田コレクションから



2024.1.13 sat - 3.21 thu

10:30-18:30 (入館は18:15まで) 月曜休館(月曜日が祝日の場合は翌日)

会場: 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館ステーションギャラリー

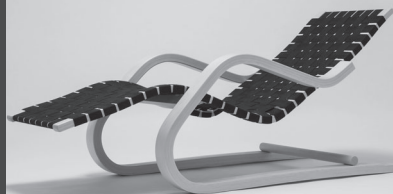
旭川市宮下通8丁目3番1号 / JR旭川駅東口(JR旭川駅コンコース) Tel.0166-46-6277

主催: 旭川市教育委員会 主管: 旭川家具工業協同組合 協力: 織田憲嗣、織田コレクション協会、東川町

ALVAR AALTO

and Finland Design

odacollection.jp



アアルトとフィンランドデザイン 織田コレクションから

「森と湖の国」フィンランドにおいて、デザインは自然と親しむという本質的な意識を忘れることなく、固有の風土・文化とともに形づくられてきました。フィンランドデザインは、機能的かつ合理的、シンプルでありながら機能的なデザインが特徴で、物を長く大切に使い、さらにそれらを次の世代に継承する文化があります。品質の良いモノを長く使うことは、それが「自分の人生の一部」であり「家族の伝統」を意味するからです。

2023年は、フィンランドの巨匠 アルヴァ・アアルト (1898-1976) の生誕125周年にあたります。そこで、アアルトとフィンランドに焦点を当て、織田コレクションより数々のフィンランドデザインの名作をご紹介します。



ODA COLLECTION

織田コレクションとは

椅子研究家の織田憲嗣氏が長年かけて収集、研究してきた、20世紀のすぐれたデザインの家具と日用品群。その種類は北欧を中心とした椅子やテーブルから照明、食器やカトラリー、木製のおもちゃまで多岐にわたり、さらに写真や図面、文献などの資料を含め系統立てて集積されており、近代デザイン史の変遷を俯瞰できる学術的にも極めて貴重な資料です。その稀少性と研究実績が世界的にも高く評価され、各国から展覧会への協力要請が相次いでいます。